

第2章 3

津波 ②

副読本 14 - 17 ページ

ねん
年

くみ
組

ばん
番

なまえ
名前

3

今日の学習で、「わかったこと」「気づいたこと」「思ったこと」を書きましょう。

学級活動

こわかった 大しんさい

おやつを たべる じゆんびを していると
ガジャン ガジャン
花びんが おっこちて 2つに われちゃった
みんなが たいせつに していた 花びんなのに
3月11日
わたしは いっけいしまほいくしよの さくらぐみだった

こうすけくんが
「いやだよ いやだよ」
と ないて ストープの すみに かくれた
わたしも こわくて
つくえの まわりを うろろう うろろう した
「大きい じしんだから つくえの 下にもぐりなさい」
と えいご先生に いわれた
ぐらぐら ぐらぐらと よこに ゆれて いた
上 下 上 下 よこ よこと ゆれた
いやだな はやく おわれば いいのになあ

ずっと ずっと つづいて いた

中おうこうみんかんの 2かいに のぼっている とき
下を 見たら ちょっと ちやいろい 水が 入ってきた
足に ばしゃばしゃ かかった
いやだ いやだ こわいよう
3かいに ついたら 足が びしょびしょ

3かいの まどから ほいくしよを 見たら
ほいくしよが ぜんぶ なくなって いた
中おうこうみんかんも ながされたら どう しよう
とても こわくて しんばいだった

よるが 2かい すぎて
つぎの あさ じえいたいの
ヘリコプターが きて くれた
よかった たすかった

(作文宮城 60号 特別編
「あの日子どもたち」より)

